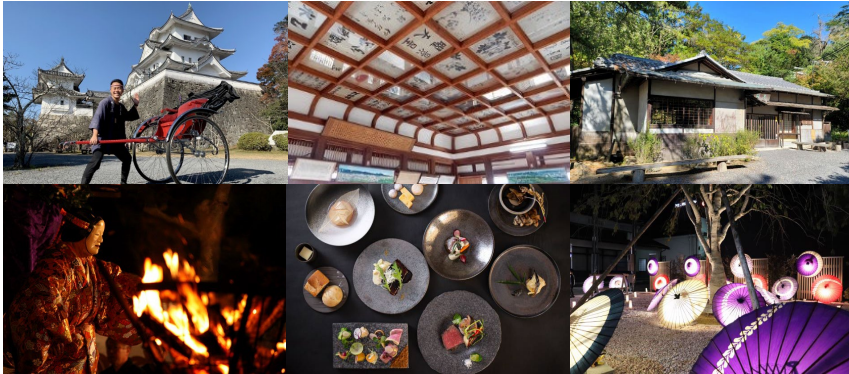


史跡上野城跡および伊賀上野城下町における 歴史的資源を活用した観光まちづくり推進事業 キックオフシンポジウム



日時：令和5年8月27日（日）
14:00～16:00（開場13:30）

会場：ハイトピア伊賀3階
ホールA・B

歴史的資源を多数有する伊賀上野において取り組んできた観光まちづくり推進の次の取組として、伊賀上野城泊事業の実現に向けて検

討を進めています。城泊をきっかけとした、まちに数多く残る歴史的資源を活用した歴史観光まちづくりの未来への成長のビジョンを、先進地域の事例紹介を交えながら考え理解を深める機会となれば幸いです。

次第

- 開会
- 主催者挨拶
 - ・伊賀市長 岡本 栄
 - ・一般社団法人伊賀上野観光協会 会長 宮崎 慶一
- 歴史的資源を活用した観光まちづくりの意義について
 - ・観光庁 観光資源課長 竹内 大一郎氏
- 基調講演
「観光による地域創生
～観光地域づくりの考え方とDMO～」
 - ・芸術文化観光専門職大学教授／NPO法人デスティネーション総研代表 大社 充氏
- 「城泊をきっかけにすすめる地域経営」
 - ・バリューマネジメント株式会社 代表取締役 他力野 淳氏
- パネルディスカッション
「伊賀市の歴史的資源を活用した観光まちづくり」
【パネリスト】
 - ・伊賀市長 岡本 栄
 - ・一般社団法人伊賀上野観光協会 会長 宮崎 慶一
 - ・（公財）伊賀文化産業協会 専務理事 福田 和幸氏
 - ・総務省地域力創造アドバイザー（大洲市職員）村中 元氏
 - ・バリューマネジメント株式会社 代表取締役 他力野 淳氏【コーディネーター】
 - ・芸術文化観光専門職大学教授／NPO法人デスティネーション総研代表 大社 充氏

基調講演 講師略歴

大社 充（おおこそ みつる）

芸術文化観光専門職大学教授／NPO法人デスティネーション総研代表



京都大学を卒業後、エルダーホステル協会の創設に参画し、町おこしや地域資源を活用した集客コンテンツの開発に取り組む。2000年にNPO法人化して専務理事として活動し、その後2004年にNPO法人グローバルキャンパスを設立。また、観光まちづくりや観光人材育成にも取り組み、「DMO推進機構」の設立にも関わる。2019年からは京都大学の教授として活動し、観光庁と連携してDMOの推進や観光地域経営に関する研究を行う。また、大学時代にはアメリカンフットボールで活躍し、20年以上にわたりNFL解説者としても活動。

他力野 淳（たりきの じゅん）

バリューマネジメント株式会社 代表取締役



2005年バリューマネジメント株式会社設立、代表取締役に就任。文化財など伝統的建造物、行政の遊休施設の利活用や観光まちづくりを推進。施設再生から地域を活性化し、日本独自の文化を紡ぐ。グローバル起業家団体EO(Entrepreneurs Organization) Japan Area Directorに就任。その他：城泊実施のための専門家派遣事業 専門家、歴史的資源を活用した観光まちづくりのための地域経済・社会・環境指標及び測定手法調査事業 専門家、歴史的資源の活用の円滑化に向けた検討委員会 検討委員。

参加費

無料

申し込み期限

令和5年8月25日(金)

お問合せ・お申込先

(一社)伊賀上野観光協会（伊賀上野DMO）

TEL：0595-26-7788 / MAIL：igakankodmo@gmail.com

申し込み方法

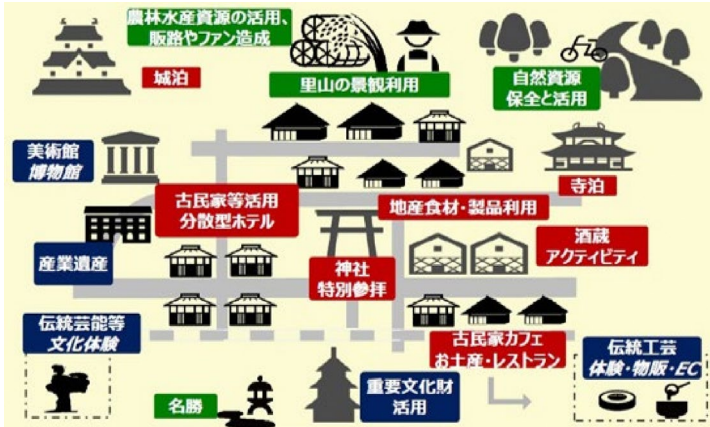
以下、お申込みフォーム、または問い合わせ先にお電話・メールにて直接申し込みください。



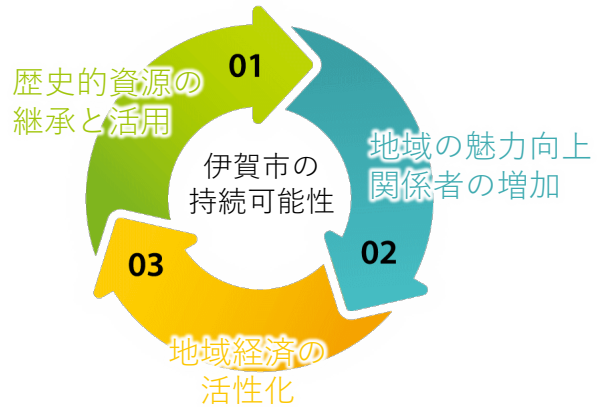
いよいよ「MIRAIGA PROJECT」が始まります。

■MIRAIGA プロジェクトとは

地域に残る歴史的な資源（建築物等）を活用し、持続可能な観光まちづくりを目指す公民連携プロジェクトです。

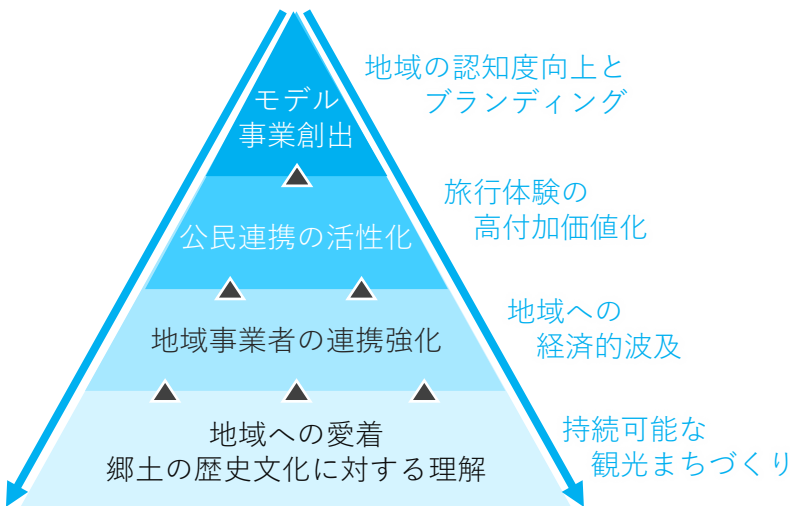


歴史的資源を活用した観光まちづくりのイメージ（観光庁HPより）



■MIRAIGA プロジェクトの取り組み

史跡 上野城跡の有効活用や未利用の観光施設の利活用検討を通じ、地域全体のブランディングと地域への経済的波及効果を創出します。



■MIRAIGA プロジェクトメンバー

地域で活躍する皆さんの参画・協力が不可欠です。

史跡上野城跡及び伊賀上野城下町における歴史的資源を活用した観光まちづくり推進協議会（通称：MIRAIGAプロジェクト）構成員

- ・伊賀上野DMO（（一社）伊賀上野観光協会）
- ・伊賀市
- ・バリューマネジメント株式会社
- ・株式会社NOTE伊賀上野
- ・（公財）伊賀文化産業協会



地域で活躍する事業者・団体等皆様